

## 看護師(保健師)国家試験問題 WEB 法人サービス 無料トライアル申込書

### ■ お客様へ

- ◇ 無料トライアルの期間は、開始日から1ヶ月を基本とさせていただきます。
- ◇ お申込みの際には、
  - ☞ 下記の内容について、それぞれの項目のご記入をお願いします。
  - ☞ 申込書は、**取扱店の担当者**にお渡しください。又は、**弊社担当まで FAX**をお願いします。
    - ▶ 弊社担当：医学書院 販売課 宛 (FAX：03-3815-7805)
- ◇ トライアルに必要な情報は、その全てを郵便でお送りします。お客様情報は正確に必ずご記入ください。

### ◆ お客様情報

施設名(必須)			
住所(必須)	〒		
担当者名(必須)	印		
所属		E-Mail(必須)	
TEL(必須)		FAX	

### ◆ お申込み内容

商品名	看護師(保健師)国家試験問題 WEB 法人サービス		
トライアルプラン	トライアルプランは、次の内容に限定しています。 <b>■施設小規模プラン</b> (教員+学生アプリ、各々同時ログイン数上限=3) ※施設小規模プランの学生アプリ認証には、IP 認証 又は ID+パスワード認証を用います。 IP 認証をご希望の場合は、下記の登録希望 IP アドレスをご記入ください。		
保健師オプション	<input type="checkbox"/> 保健師オプションを含むトライアルをご希望の場合、チェックを入れてください		
スマートオプション	<input type="checkbox"/> スマートオプションを含むトライアルをご希望の場合、チェックを入れてください。 ※5名分のライセンスを発行します		
トライアル希望開始日	年	月	日 から 1ヶ月
登録希望 IP アドレス	.	.	.
	.	.	.
	.	.	.

### ◆ 利用規約の同意

裏面(又は別紙)の「看護師(保健師)国家試験問題 WEB 法人サービス利用規約」に同意が必要です。

- 同意します                       同意しません

### ■ 取扱店様へ

- ◇ 必ず取扱店名・担当者名・電話番号などの必要項目をご記入ください。

取扱店名		TEL	
住所	〒		
担当者名		E-Mail	
連絡事項など			

# 系統別看護師(保健師)国家試験問題 WEB 法人サービス利用規約

## 第1条(本規約の適用)

1. 系統別看護師(保健師)国家試験問題 WEB 法人サービス利用規約(以下「本規約」といいます)は、株式会社医学書院(以下「医学書院」といいます)がインターネット上で提供する系統別看護師(保健師)国家試験問題 WEB(以下「本サービス」といいます)の法人利用にかかわるすべての事項に適用されます。
2. 本サービスの内容及び本規約の内容の一部または全部は、事前に告知されることなく、変更、追加及び削除されることがあります。

## 第2条(定義)

1. 「契約法人」とは、医学書院との間で利用契約(第4条1項に定義されます)が成立した法人(組織)をいいます。
2. 「利用者」とは、契約法人に所属する職員・従業員、及び学生などその構成員で、本サービスを利用する者をいいます。
3. 「コンテンツデータ」とは、本サービスを通じて利用者に提供される国家試験の過去問題、模擬問題及びその解答・解説等のデータをいいます。
4. 「医学書院ID」とは、医学書院が提供する本サービスを含む各種サービスを利用するために必要となるアカウントIDをいいます。医学書院IDは、医学書院に医学書院IDの登録を所定の方法で申し込み、医学書院がその登録を認めた特定の個人に付与されます。
5. 「シリアル番号」とは、医学書院が契約法人の利用者数に応じて発行するもので、利用者に本サービスの利用権を付与するための16桁の番号をいいます。
6. 「個人識別利用」とは、あらかじめ医学書院IDを取得した利用者が、その医学書院IDを用いて本サービスを利用する方式をいいます。なお、利用者は、本サービスの利用を開始するにあたり、シリアル番号を用いて所定の手続きをおこなう必要があります。
7. 「法人識別利用」とは、契約法人の識別のみを認証することで利用者が本サービスを利用する方式をいいます。
8. 「成績データ」とは、利用者が本サービスを利用することにより、本サービス内で生成される成績管理用のデータをいいます。
9. 「自己学習データ」とは、利用者が本サービスを利用することにより、本サービス内で生成される学習記録用のデータをいいます。
10. 「Medical e-Shelf」とは、医学書院が提供するコンテンツ配信のためのサービスをいいます。
11. 「スマートオプション」とは、Medical e-Shelfを通じて利用者に本サービスを提供するオプション機能をい、利用者は個人識別利用の方式で利用できます。

## 第3条(本サービスの内容)

1. 本サービスは、医学書院が契約法人に対し、本規約において定める諸事項を契約法人が遵守することを条件として、コンテンツデータの参照による問題集の作成やその解答及び成績データの閲覧等の機能をインターネット経由で提供するものです。
2. コンテンツデータ及び成績データ、自己学習データは医学書院が保有・管理しています。利用者は本サービスの機能により各種データのデータベースにアクセスすることができます。
3. 成績データの保存期間は間に1年間の保存期間をおき、次々年度の4月1日に削除されます。
4. 自己学習データはサービス利用開始時から6年後に削除されます。

## 第4条(利用手続)

1. 本サービスの提供を受けようとする法人(組織)は、本規約の内容に同意した上で、所定の利用申込書を提出して本サービスの利用を申込みるとし、医学書院が本サービスの利用を承認したときに、本サービスの利用契約が成立したものとします。
2. 契約法人は、本サービスの利用契約の時点または利用契約の成立後に、所定の手続きによりスマートオプションの利用申請をおこなうことができます。
3. 契約法人は、医学書院に提出した本条第1項の利用申込書または前項の利用申請の記載内容が、申込時点の事実を正確に反映していることを保証するものとします。
4. 契約法人は、医学書院に提出した利用申込書その他書面の内容に変更が生じた場合、速やかに医学書院に対し、その旨を通知しなければならないものとします。
5. 医学書院は、契約法人が提出した利用申込書の記載内容について疑義ある場合、正確性を裏付ける資料等の提出を契約法人に求めることができるものとし、契約法人はこれに応じなければならないものとします。
6. 契約法人は、本サービスを利用するにあたり、自らの費用と責任においてコンピュータ等インターネットに接続する機器、ソフトウェア、通信手段等を導入・設置するものとします。
7. 本サービスの契約期間は、1年単位とし、具体的な契約内容及び利用期間は契約法人向けに別途発行するライセンス証書に記載します。ただし、スマートオプションの利用期間は、本サービスの契約期間に依らず、契約法人からの申請に基づく単年または複数年で設定されます。
8. 契約法人は、利用期間の終了後、本サービスの全てが受けられなくなります。ただし、契約期間終了前までに、所定の手続きにより契約更新を申し出た場合は、新たに契約期間を1年延長し、契約法人向けに新たな契約内容でライセンス証書を発行します。

## 第5条(利用許諾)

1. 医学書院は契約法人に対し、利用者が本サービスを利用することを許諾するものとします。
2. 法人識別利用の利用者は、医学書院に届け出たIPアドレス、または医学書院が発行する法人認証用IDによって識別されます。なお、法人識別利用による利用者は、本サービスを契約法人の施設内のみで利用することができます。
3. スマートオプションの利用者は、個人識別利用による医学書院IDによって識別されます。なお、スマートオプションの利用者は、本サービスを契約法人の施設の内外を問わず利用することができます。
4. 契約法人は、利用者に本サービスを利用させるにあたって、本規約を遵守させる責任を持つものとします。また、契約法人は、スマートオプションの利用者に本サービスを利用させるにあたって、本規約に加え、Medical e-Shelfの利用規約であるMedical e-Shelf/個人情報規約を遵守させる責任を持つものとします。
5. 利用者は、本サービス及びコンテンツデータを第三者に公開したり、使用させたりすることはできません。
6. 本サービスの一部または全部を医学書院の指定する方法以外で他のテキストやプログラムと組み合わせて使用することはできません。

## 第6条(認証情報の発行と管理)

1. 医学書院は契約法人に対し、必要に応じ法人認証用IDを発行します。また、スマートオプション契約時は必要に応じた数のシリアル番号を発行します。
2. 契約法人は、法人認証用IDやシリアル番号等の認証情報の管理及び使用について一切の責任を持つものとし、万一紛失したり盗用された場合、速やかに医学書院に通知するものとします。

## 第7条(個人情報)

スマートオプションの利用者に医学書院IDを付与するにあたり、医学書院は利用者の氏名、メ

ールアドレス、生年月日、所在都道府県名の情報を取得します。これらの個人情報は、医学書院の個人情報保護方針(医学書院ウェブサイト「個人情報保護に関する対外的公表事項等」を参照のこと)に従って取り扱います。

## 第8条(利用料)

1. 契約法人は、本サービスの利用料として、別途医学書院または販売店が定める料金(消費税相当額を含む)を、前納一括払いでお支払いいただきます。
2. 第15条1項の場合を除き、契約期間内に途中解約した場合であっても、支払済の利用料の全部または一部の払い戻しは一切致しません。

## 第9条(著作権等の権利の帰属)

1. 本サービスで提供されるコンテンツデータの著作権は、医学書院、あるいは個々の著作権者が有しており、著作権法、関連諸法規、関連国際条約等で保護されています。
2. 本サービスの利用によって、契約法人あるいは利用者には、閲覧したコンテンツデータの所有権あるいは資料等の保有・管理権が移転するものではありません。

## 第10条(複製等)

1. 利用者は、コンテンツデータをプリントアウトして使用することができます。
2. 利用者は、コンテンツデータ及び前項のプリントアウト、あるいはその複製物を、契約法人の施設外の第三者に対し、開示、譲渡、貸与、上映、公衆送信等することはできません。

## 第11条(免責事項)

1. 医学書院は、本サービスの内容、及び契約法人が本サービスを通じて得る情報について、その完全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行いません。
2. 医学書院は、利用者が本サービスの利用に伴って生成した問題集データや成績データ、自己学習データについて、いかなる保証も行いません。
3. 医学書院は、本サービスの提供、遅延、変更、中止または本サービスにより得た情報、その他本サービスに関連して契約法人または他の者が被った損害について、一切責任を負いません。ただし、契約法人に生じた直接・間接の損害の原因が本サービス由来の瑕疵によるものと判断される場合に限り、医学書院は本サービスの利用料相当額を限度とした金銭補償をします。

## 第12条(禁止事項)

契約法人及び利用者は、本サービスの利用に関して次の各行為を行ってはならないものとします。万一次の各行為が行われた場合、医学書院は、本規定第15条第1項にかかわらず、本サービスの提供中止等の措置をとることがあります。

- 1) 著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- 2) 本サービスのデータ、プログラム等を複製、保持、改ざん、解析、消去する行為
- 3) 法人認証用ID、シリアル番号等の認証情報を第三者に使用させる行為
- 4) 契約法人が管理しないIPアドレスを申請する行為
- 5) OpenProxy 経由などにより、契約法人外から不正にアクセスできるようにする行為
- 6) リモートアクセスなどにより第三者が契約法人の施設外から利用する行為
- 7) コンテンツデータを故意に電子的に保存・保持する行為
- 8) 有害なプログラム等を本サービスが提供するシステム内に侵入させる行為
- 9) 本サービスの他の利用者または第三者に害を与える行為
- 10) 本サービスに基づく一切の権利(本サービス及びコンテンツデータを含むがこれらに限らない)を、有償・無償を問わず第三者に譲渡・提供・貸与・上映する行為、あるいは利用させる行為
- 11) 本サービス及びコンテンツデータを第三者に提供あるいは利用させる行為
- 12) 本サービスの運営を妨げる行為、またはそれらのおそれのある行為
- 13) 本サービスが提供する操作方法以外で利用する行為
- 14) 医学書院に不利益もしくは損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為
- 15) 上記各号のほか、法令、本規約または公序良俗に反する行為

## 第13条(一時的な中断)

以下のいずれかの事由が生じた場合、医学書院は契約法人及び利用者に事前通知することなく、一時的に本サービスを中断することができます。なお、一時的な中断により本サービスの利用ができなかったとしても、契約法人に対し利用料の払い戻しは一切致しません。

- 1) 本サービス用設備等の保守を定期的または緊急におこなう場合
- 2) 火災や停電、その他やむを得ない事由により本サービスが提供できなくなった場合
- 3) 地震、噴火、洪水、騒乱、津波等の天災により本サービスが提供できなくなった場合
- 4) 戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスが提供できなくなった場合
- 5) その他、運用上または技術上、医学書院が本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合

## 第14条(解除)

契約法人または利用者について、次の各号のいずれかに該当する場合、本規約第15条第1項にかかわらず、医学書院は直ちに利用契約を解除し、本サービスを中止することができるものとします。なお、その場合、契約法人に対し利用料の払い戻しは一切致しません。

- 1) 利用申込書の記載内容に虚偽があった場合
- 2) 利用料の支払を遅延し、または支払を拒否した場合
- 3) 本規約のいずれかに違反した場合
- 4) 医学書院の業務の遂行上または技術上支障をきたす行為があった場合
- 5) その他、医学書院が不相当と判断した場合

## 第15条(本サービスの終了)

1. 医学書院は、30日前までに契約法人に通知することで、本サービスを中止し、すべての契約法人及びその利用者に対するサービスを終了できるものとします。この場合、医学書院は契約法人に対し、利用期間の残存期間に相当する利用料を返還するものとします。
2. 契約法人が契約期間中に本サービスの利用を中止し利用契約を解除する場合は、10日前までに医学書院に通知するものとします。

## 第16条(準拠法)

本規約の成立、効力、履行及び解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

## 第17条(管轄裁判所)

本サービスの利用について紛争が生じた場合には、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

## 第18条(問題解決)

本サービスの利用にあたり問題が生じた場合には、双方誠意をもって協議解決を図るものとします。

## 附則

第1条 本利用規約は、2017年9月1日より実施する。